

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

| | |
|--------------------|---|
| 研究課題名 | 術前の下腸間膜動脈開存が腹部大動脈ステントグラフト内挿（EVAR）術後の動脈瘤拡大に与える影響 |
| 研究責任者（所属名） | 古賀 秀剛（心臓血管外科） |
| 本研究の目的 | 当院で実施した腹部大動脈ステントグラフトの遠隔期における結果を集計し、治療（手術）の成績および妥当性を検証する。 |
| 調査データの該当期間 | 2012年1月から2023年8月まで |
| 研究の方法 （使用する試料等） | カルテまたは電話で生存の有無を確認し、さらにCT検査で動脈瘤の形態・サイズの確認やステントグラフトの変位の有無などステントグラフト関連合併症の有無を確認する。 |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。 |
| 本研究の資金源 （利益相反） | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| お問い合わせ先 | 電話：0954-43-1120（代表） 担当者：管理課長 |
| 備考 | |